

令和2年度（第2回）松山市景観審議会（書面開催） 議事要旨

令和2年度（第2回）松山市景観審議会を次のとおり開催しました。

なお、当審議会につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面にて会議を執り行いました。

承認日：令和3年2月3日（水）

※承認日は、各委員から提出された書面の集計等を行い、会長等（附属機関を代表する者）が結果を確認し、各委員に周知した日のことです。

議事内容：松山市景観計画（追加：三津浜地区景観計画区域の案）に対する市民意見公募手続の実施結果について

意見聴取書返信期限：令和3年1月27日（水） ※意見聴取書の返信をもって出席とします。

出席者：愛媛大学 社会共創学部 講師 片岡 由香

愛媛大学 法文学部 教授 兼子 純

松山東雲短期大学 教授 亀岡 恵子

松山大学 経営学部 准教授 河内 俊樹 【会長】

聖カタリナ大学 人間健康福祉学部 教授 長尾 由希子

愛媛県建設業協会 松山支部 建築部会 副部会長 有光 智幸

松山市小中学校PTA連合会 副会長 佐伯 純子

松山商工会議所 専務理事 土居 忠博

松山青年会議所 事務局長 二宮 弥子

愛媛県屋外広告美術商業組合 理事 盛重 信二

有限会社フェイス 代表取締役 坂上 裕彰

村上登男一級建築士事務所 代表 村上 洋子

欠席者：愛媛県建築士事務所協会 常務理事 武知 美穂 【副会長】

議事要旨：

A委員	(市民意見公募手続の実施結果について) 内港の今後の景観形成についての意見が出されているが、三津浜の特性を生かす際の重要な意見と考える。
事務局	市民や委員から頂いた御意見は、施設管理者とも共有し、整備する際の参考にさせていただきます。

B委員	(市民意見公募手続の募集方法について) 市民の反応が結果1名となっている。募集方法を検討したほうがいいのではないか。
事務局	松山市市民意見公募手続実施要綱に準じて行いましたが、広く御意見をいただけるよう、今後、計画を策定する際の参考にさせていただきます。
A委員	(区域の景観特性の記述について) B：歴史的資源集積エリアやC：三津浜内港エリアの景観特性の記述について、区域の歴史を再認識してもらえるよう、渡し船が市道として現存していることなど歴史的な風情があることを明記してはどうか。
事務局	景観特性の記述については、他の計画区域と同様に、広く捉えることができる表現としています。頂いた御意見は、今後の計画を策定する際の参考にさせていただきます。
A委員	(区域の景観特性の記述について) B：歴史的資源集積エリアの景観特性の記述は、他のエリアと同様に、現状と課題といった流れの記載が良いのではないか。
事務局	景観特性のまとめ方については、他の計画区域と同様に、代表的なものを記載しています。頂いた御意見は、今後の計画を策定する際の参考にさせていただきます。
会長	事務局には、委員から出された意見を今後の計画を策定する際の参考にさせていただきたい。また、三津浜地区景観計画区域についてはこのまま策定に向けて取り組んでいただきたい。

以上